

令和4年度 食育推進事業実施計画

《基本目標》 食べる力をみんなでアップ！ ～みんなでおいしく楽しく食べよう～

推進団体	ページ数
一般社団法人仙台市医師会	1
一般社団法人仙台歯科医師会	2
公益社団法人宮城県栄養士会	4
仙台市小学校長会	6
仙台市私立幼稚園連合会	7
仙台市保育所連合会	8
仙台市PTA協議会	9
宮城県生活協同組合連合会	10
みやぎ・環境とくらし・ネットワーク (MELON)	15
仙台農業協同組合	16
仙台白百合女子大学	17
宮城大学	18
仙台市市民局	19
仙台市子供未来局	20
仙台市環境局	24
仙台市経済局	25
仙台市教育局	27
仙台市健康福祉局・各区保健福祉センター， 総合支所	29

推進の柱① 食を通じた健康づくりを实践しよう

取り組みの方向性 ①-B 親子を取り巻く様々な場面をとらえ、情報発信と支援を充実させます

具体的な取り組み ①-B-6 専門性を活かし、幼児・児童・生徒への食生活指導を行います

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	仙台市立学校健診 糖尿病精密検査 生活習慣病検査 貧血検査	小・中学生	・学童を対象とした各健診後、児童・生徒及び保護者に対して、校医、専門医による食の改善、運動等事後指導を実施する。また、円滑に指導等ができるよう関係者と連携を図る。	糖尿病精密検査 6/23~6/28 生活習慣病検査 10/17~10/20 貧血検査 8/29~10/14	仙台市医師会

具体的な取り組み ①-B-7 食育推進担当者の資質向上をすすめます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	食物アレルギーへの対応事業	保育士、栄養士、教諭等	・食物アレルギー対応の手引き（改訂版）を活用し、指導・助言を行う。	通年	仙台市医師会

具体的な取り組み ①-B-8 妊産婦や乳幼児の食事について、専門性を活かし、きめ細かい指導・支援をします

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	妊婦健診事業	妊婦健診受診者	・妊婦健診の中で貧血や妊婦高血圧症候群、妊娠糖尿病などの異常を早期発見し、妊娠期間中の食事指導などを行う。また、支援が必要な妊婦については行政と連携し積極的に指導する。	通年	仙台市医師会
2	産婦健診事業	産婦健診受診者	・産婦健診の中で貧血や妊娠高血圧症、妊娠糖尿病などの産婦に直後の食事指導などを行う。また、支援が必要な産婦については、行政を連携し積極的に指導する。	通年	仙台市医師会
3	乳幼児健診事業	乳幼児健診受診者	・乳児健診（2か月、4~5か月、8~9か月）、1歳6か月児、3歳児健診において、乳幼児の健康的な成長を促すための栄養指導を実施する。	通年	仙台市医師会

取り組みの方向性 ①-D 働き盛り世代への積極的な啓発と、健康相談の機会を増やします

具体的な取り組み ①-D-3 健康診断受診後の相談・指導を充実させ、食習慣の改善を応援します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	特定健診・特定保健指導事業	一般市民	・特定健診、基礎健診における問診や結果に応じて、生活習慣病等の「疾患に関する判定」「メタボリックシンドロームに関する判定」及び「特定保健指導に関する判定」を行い、保健指導により個々の生活習慣改善の行動目標を設定（身体活動量・食事バランス）し、健康的な生活習慣を身に付けられるよう、引き続き登録医療機関で指導する。また、検査項目の一つ血清尿酸は、動脈硬化・脳卒中・心臓病・腎臓病の危険因子であり、肥満との関連性もあることから、各種疾病の早期発見・早期治療に引き続き努めたい。	令和4年6月~令和5年3月	仙台市医師会

推進の柱① 食を通じた健康づくりを实践しよう

取り組みの方向性 ①-A 市民、特に若い世代が自主的に活動する機会を増やします

具体的な取り組み ①-A-1 食育の情報を市民へ広く発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	市民向け冊子の配布	一般市民	・冊子名：スマイル（食の大切さや、より良い食事に関する啓発）	通年	仙台歯科医師会
2	歯と口の健康週間市民のつどいWEB開催	一般市民	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科医師会と各関係団体が連携して実施 ・コロナ禍でのニューノーマルを考慮してWEB開催 ・むし歯・歯周病予防のための生活習慣 ・健康長寿のための食生活とお口の働き ・市内小中学校での取り組みの紹介 など 	6月4日から10月30日までサイトの公開 https://s-da.or.jp/shimin-tudo	市民のつどい実行委員会（仙台歯科医師会、宮城県栄養士会、健康福祉局、子供未来局、教育局、他）
		聴覚支援を必要とする幼児とその保護者【新規】	仙台市歯と口の健康週間「市民のつどい」の一環で、『パワー全開！スリースター 歯は大切な巻』手話通訳バージョンを作成し仙台市内特別支援学校等に配布し、お口の健康と食育をわかりやすく人形劇で紹介	仙台市歯と口の健康週間市民のつどいサイトへのアップロードと聴覚支援学校へのDVD配布	

取り組みの方向性 ①-B 親子を取り巻く様々な場面をとらえ、情報発信と支援を充実させます

具体的な取り組み ①-B-6 専門性を活かし、幼児・児童・生徒への食生活指導を行います

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	学校・幼稚園・保育所での講話	児童・職員	・歯科校医、園医、嘱託医による講話などでの食事指導	通年	仙台歯科医師会 子供未来局 教育局
2	支援学校での摂食指導	児童・保護者・職員	・鶴谷特別支援学校、県立視覚支援学校への摂食指導研修会への講師派遣	通年で3回を予定	仙台歯科医師会 教育局
3	仙台市PTAフェスティバルへの参加	児童・保護者	・健康的な食生活について啓発	未定	仙台歯科医師会 東北大学 健康福祉局
4	フッ化物歯面塗布助成事業	乳幼児	乳幼児期からの正しい食習慣の確立への啓発	通年	仙台歯科医師会 子供未来局
5	手話の表現をつけたむし歯予防啓発DVD作成と配布《①-A-1 再掲》	聴覚支援を必要とする幼児とその保護者	仙台市歯と口の健康週間「市民のつどい」の一環で、『パワー全開！スリースター 歯は大切な巻』手話通訳バージョンを作成し仙台市内特別支援学校等に配布し、お口の健康と食育をわかりやすく人形劇で紹介	仙台市歯と口の健康週間市民のつどいサイトへのアップロードと聴覚支援学校へのDVD配布	仙台歯科医師会 健康福祉局

取り組みの方向性①-E 高齢者の健康を支える食生活について、啓発と支援をすすめます

具体的な取り組み ①-E-1 高齢者のフレイル、低栄養予防についての知識を普及し、食生活の改善を支援します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	口腔機能低下症に関する学術講演	歯科医師及び関連職種	・オーラルフレイルに対応する「口腔機能低下症」に対する学術講演	未定	仙台歯科医師会

取り組みの方向性 ①-F 健康づくりのための食情報が手に入りやすい環境をつくります

具体的な取り組み ①-F-1 健康づくりの実践に役立つ栄養・健康情報を広く提供します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	歯と口の健康週間市民のつどいWEB開催	一般市民	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科医師会と各関係団体が連携して実施 ・コロナ禍でのニューノーマルを考慮してWEB開催 ・むし歯・歯周病予防のための生活習慣 ・健康長寿のための食生活とお口の働き ・市内小中学校での取り組みの紹介 など 	6月4日から10月30日までサイトの公開 https://s-da.or.jp/shimin-tudo	市民のつどい実行委員会（仙台歯科医師会、宮城県栄養士会、健康福祉局、子供未来局、教育局、他）
		聴覚支援を必要とする幼児とその保護者【新規】	仙台市歯と口の健康週間「市民のつどい」の一環で、『パワー全開！スリースター 歯は大切な巻』手話通訳バージョンを作成し仙台市内特別支援学校等に配布し、お口の健康と食育をわかりやすく人形劇で紹介	仙台市歯と口の健康週間市民のつどいサイトへのアップロードと聴覚支援学校へのDVD配布	

取り組みの方向性 ①-G 乳幼児からの日々の食育活動を充実させます

具体的な取り組み ①-G-2 食べる事が楽しくなる体験を通して、子供たちに、食べることの大切さを伝えます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	地域住民への啓発活動	一般市民	・各区民まつり等での食に対する啓発	新型コロナウイルス感染症の状況をみながら開催を検討する	仙台歯科医師会

推進の柱① 食を通じた健康づくりを実践しよう

取り組みの方向性 ①-A 市民、特に若い世代が自主的に活動する機会を増やします

具体的な取り組み ①-A-1 食育の情報を市民へ広く発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	歯と口の健康週間 市民のつどい	一般市民	・歯科医師会と、宮城県栄養士会・他各団体が連携して実施する市民のつどいにて、食の大切さについて啓発（今年度は対象者を子供達とする。「元気っ子に大切な栄養ってなーに？」動画公開）	6月4日web開催 (動画配信)	市民のつどい実行委員会（仙台歯科医師会、宮城県栄養士会、健康福祉局、子供未来局、他）

取り組みの方向性 ①-F 健康づくりのための食情報が手に入りやすい環境をつくります

具体的な取り組み ①-F-1 健康づくりの実践に役立つ栄養・健康情報を広く提供します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	歯と口の健康週間 市民のつどい 《①-A-1 再掲》	一般市民	・歯科医師会と、宮城県栄養士会・他各団体が連携して実施する市民のつどいにて、食の大切さについて啓発（今年度は対象者を子供達とする。「元気っ子に大切な栄養ってなーに？」動画公開）	6月4日web開催 (動画配信)	市民のつどい実行委員会（仙台歯科医師会、宮城県栄養士会、健康福祉局、子供未来局、他）
2	いい日いい汗栄養まつり	一般市民	・健康づくり関係団体と連携し、最新の健康・栄養情報を食事診断、健康・栄養相談、栄養講話等、実際の体験を通じて普及啓発 ・生活習慣病予防、フレイル予防のリーフレットを県民・市民に配布	8月	宮城県栄養士会
3	健康づくり公開講座	一般市民	・最新の健康・栄養情報を、調理実習も加えて普及・啓発する。	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため今年度実施なし	宮城県栄養士会
4	仙台市介護予防月間	一般市民	元気カアップフェスティバル	11月	シルバーセンター 宮城県栄養士会
5	栄養ケア・ステーションにおける栄養指導・講演会等への講師派遣	一般市民	フレイル予防のための栄養について	2回	宮城県栄養士会
6	マスクミヤ執筆による情報提供	一般市民	・栄養相談（げんぎ倶楽部「杜人」の質問回答など）や、食の情報提供など	通年	宮城県栄養士会
7	宮城県ケアフェスタ	一般市民	宮城県ケアフェスタ	11月	宮城県栄養士会 宮城県
8	県民健康づくり公開講座	一般市民	・日常生活におけるナトリウムについての試み 県民市民に対する健康に関するリーフレットの配布	中止	宮城県栄養士会

令和4年度 食育推進事業実施計画

(公社)宮城県栄養士会

9	食材王国みやぎ伝え人	児童とその親	・身近な食材を使用した子供でも作れるメニューでの調理実習	未定	宮城県栄養士会
10	リビングスマートシニアフェスタ2021秋	一般市民	・シニアの生き生きと暮らすためのヒントの情報提供、健康相談	未定	宮城県栄養士会 仙台リビング新聞社
11	子育て応援団すこやか2021	一般市民	・ミヤテレ主催 食育に関する案件 離乳食・幼児食相談、ゲーム、塗り絵など	10月	宮城県栄養士会 ミヤギテレビ
12	みやぎサテライトステーション	一般市民	・健康相談	通年	宮城県栄養士会
13	被災者支援事業	仙台市若林区荒町	・被災地域での健康相談	通年	宮城県栄養士会
14	福祉に関する研修会	一般市民	・経口移行に関する管理栄養士の役割、要介護高齢施設における嚥下調整食について	未定	宮城県栄養士会
15	地域包括ケアシステム協働プロジェクト	一般市民	・はればれ健康フェスタへの参加	未定	柔道整復師会 宮城県栄養士会

具体的な取り組み ①-F-2 食品販売業者、スーパーマーケット、飲食店、ホテル、旅館等との連携により、食に関わる場から広く情報を発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	いい日いい汗栄養まつり 《再掲①-F-1》	一般市民(県民)	・宮城県栄養士会全会員から公募し、生活習慣病予防、フレイル予防のリーフレットを作成、各区役所や関係施設等に配布し、健康増進の一環とする	8月中 各区役所、施設に配布	宮城県栄養士会

推進の柱① 食を通じた健康づくりを実践しよう

取り組みの方向性 ①-B 親子を取り巻く様々な場面をとらえ、情報発信と支援を充実させます

具体的な取り組み ①-B-4 学校での様々な活動において『食に関する指導』を充実させます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	「食に関する指導の全体計画」「各学年における食に関する指導の年間指導計画」の作成及び見直し	小・中学生	<ul style="list-style-type: none"> 「食に関する指導の手引き」の改訂に伴い、「食に関する指導の全体計画」及び「各学年における食に関する指導の年間指導計画」の見直しを図り、各教科や特別活動及び学校の教育活動全体を通して食育を展開する。 食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるための教育活動を工夫し、実践する。 	通年 各学校において適宜指導を振り返り、改訂を踏まえた指導計画の見直しを図る。 教育活動全体での食育推進を目指す。	小・中学校 教育局
2	給食の時間における食に関する指導の充実	小・中学生	<ul style="list-style-type: none"> 給食時間をはじめ、食に関連する教科・諸行事等において、学年学級の実態に応じて、各学年学級担任を中心に、栄養教諭・学校栄養職員の参画にて食に関する指導を行う。 「食育の日」、「食育月間」の普及・啓発を行う。 宮城、仙台産などの地元の農産物や郷土食を活用した給食で、食育を推進する。 	通年 指導計画を基に、児童・生徒の実態に応じた食育を推進する。	小・中学校 教育局
3	「給食週間」	小・中学生	<ul style="list-style-type: none"> 児童、生徒を中心に内容を工夫して、給食に感謝する催しを開催する。 	1月 児童・生徒の主体性を大切に各学校の特色を生かして行う。	小・中学校 教育局

具体的な取り組み ①-B-5 児童・生徒の保護者に向けて、健康的な生活習慣のための情報を発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	献立表や給食だよりによる啓発	小・中学生と保護者	<ul style="list-style-type: none"> 献立表や給食だよりなどを通じた食育活動の周知をする。 食物アレルギーへの対応（個別面談等含）について周知し、個別に詳細献立表を家庭に配布する。 	個別面談：年度初めに実施 献立表等：月ごとに実施、詳細献立表（アレルギー対応）配布	小・中学校 教育局
2	「望ましい食習慣形成」の呼びかけ	小・中学生と保護者	<ul style="list-style-type: none"> 保護者懇談会や給食試食会、PTA行事などを利用して、望ましい食習慣の形成、食を通じたコミュニケーションの促進を図る。 	通年 養護教諭と共に健康教育の一環として実施	小・中学校 仙台市PTA協議会 教育局

具体的な取り組み ①-B-7 食育推進担当者の資質向上をすすめます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	「食育」の実践研究	教諭・栄養教諭・学校栄養職員	<ul style="list-style-type: none"> 仙台市小学校教育研究会学校給食部会の取り組みとして、研究主題「食を大切にする心をはぐくみ、健全な心身を培う食育の推進」を掲げ、活動を休止せざるを得なかったこの2年間の各学校の事例を共有するとともにアーカイブ化する。 	通年 仙台市を7つの地区に分け、地区毎に学校の取組の工夫を共有する。 →感染予防対策に留意し、なるべく集合形式で活動予定。状況によりオンライン。	小学校 (仙台市小学校教育研究会学校給食部会)
2	学校給食の充実・発展のための研修	栄養教諭・学校栄養職員	<ul style="list-style-type: none"> 仙台市小・中学校教育研究会学校給食部会の中の、栄養教諭・学校栄養職員部会において、学校における食育の推進に向けて、児童生徒に対する食に関する指導の在り方や学校給食の充実について研究協議し、栄養教諭・学校栄養職員の資質向上を図る。 	通年 年間の研修計画を立て、定期的に研修会を開催する。 →感染予防対策に留意し、オンラインや書面、集合形式で活動予定	小・中学校 (仙台市小・中学校教育研究会学校給食部会)

推進の柱① 食を通じた健康づくりを实践しよう

取り組みの方向性 ①-G 乳幼児からの日々の食育活動を充実させます

具体的な取り組み ①-G-2 食べる事が楽しくなる体験を通して、子供たちに、食べることの大切さを伝えます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	食べることが楽しくなる食育	園児（年長児）	<ul style="list-style-type: none"> ・年長児のみが育てられる二十日大根という栽培物に特別感を持ってお世話をし、生長を楽しみにする。 ・種まきから収穫までを経験することで、栽培することの大変さを感じたり、責任を持って育てることで、野菜を身近に感じられるようにしていく。 	年長児54名（みやぎ幼稚園）	幼稚園 私立幼稚園連合会 （みやぎ幼稚園）
		園児（年長児）	<ul style="list-style-type: none"> ・7月に行うお泊り保育に向けて、カレーを作ることを話し合い、じゃがいもを育てる。 ・『じゃがいも』の絵本を読み、じゃがいもが土の中でどのように育つかに興味を持てるよう水栽培を行い、根っこを観察できるようにする。 ・お泊り保育前に収穫予定。お泊り当日に調理体験（皮むき、切る）をし、楽しく喜んで食事ができるようにする。 	年長児（めるへんの森幼稚園）	幼稚園 私立幼稚園連合会 （めるへんの森幼稚園）

推進の柱① 食を通じた健康づくりを実践しよう

取り組みの方向性 ①-B 親子を取り巻く様々な場面をとらえ、情報発信と支援を充実させます

具体的な取り組み ①-B-2 保育所・幼稚園児の保護者、地域の子育て家庭の保護者に、健康的な食習慣について情報発信をします

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	献立表、給食だより、保育参観などでの働きかけ	保育所入所児家庭	・保育所の給食試食会を通して、給食や乳幼児期の食事・食習慣への理解を深める。 ・連合会給食会研究委員会で作成するリーフレット等を配布し、健康的な食習慣についての情報を発信する。	通年	保育所 保育所連合会 子供未来局

具体的な取り組み ①-B-7 食育推進担当者の資質向上をすすめます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	保育所連合会栄養士研修等	栄養士	・保育所連合会栄養士研修で「アレルギー児対応について」「食育について」理解を深め、施設での実践につなげる。	10月12日	保育所連合会 子供未来局
2	保育所連合会給食担当者研修会	栄養士・調理員	・「離乳期の発育・発達、離乳食について」理解を深め、施設での実践につなげる	8月30日	保育所連合会 子供未来局
3	保育所連合会給食会研究委員会	栄養士	・研究テーマを設け、乳幼児の食育に関する研究・発表に取り組む。	通年	保育所連合会 子供未来局

推進の柱② 地域の食文化を伝えあおう

取り組みの方向性 ②-A 地域のつながりをベースに、お互いに食文化を伝え合う活動をすすめます

具体的な取り組み ②-A-1 給食や季節ごとの行事を通じて、行事食、郷土食にふれる機会をつくります

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	保育所等給食における食文化の継承	保育所等入所児童と保護者	・給食の献立に、行事食や郷土料理を提供することを通じて、地域の食事を味わったり、由来を知ったりする。当日のレシピ配付や掲示等で、保護者へも知らせる。	通年	保育所連合会 子供未来局

推進の柱① 食を通じた健康づくりを实践しよう

取り組みの方向性 ①-B 親子を取り巻く様々な場面をとらえ、情報発信と支援を充実させます

具体的な取り組み ①-B-5 児童・生徒の保護者に向けて、健康的な生活習慣のための情報を発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	PTA活動などを利用した啓発	小・中学生と保護者	<ul style="list-style-type: none"> ・親子料理教室等の開催 ・給食試食会 ・栄養士さんの講話 ・ミニ菜園づくり など 	通年	仙台市PTA協議会

推進の柱③ 地産地消をすすめよう

取り組みの方向性 ③-B 仙台市ならではの特徴を活かした生産・流通関係者との交流、体験の場をつくります

具体的な取り組み ③-B-3 市民や子供たちが生産者とふれ合い、農業を体験する機会をつくります

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	地域行事での食育	小・中学生	<ul style="list-style-type: none"> ・田植えや収穫などの農業体験活動 	通年	仙台市PTA協議会

推進の柱① 食を通じた健康づくりを実践しよう

取り組みの方向性 ①-A 市民、特に若い世代が自主的に活動する機会を増やします

具体的な取り組み ①-A-1 食育の情報を市民へ広く発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	はやね・はやおき・あさごはん運動の推奨	一般市民	店舗セールチラシで朝食レシピ提案を行う。	年3回	宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）

具体的な取り組み ①-A-3 キャンペーンやコンテストなどにより、市民の食育活動への参加を促します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	あいごはんアイデア募集	組合員	組合員から寄せられたあいづらんど商品を使ったアイデアを募集し、ホームページで紹介する。	通年	宮城県生活協同組合連合会（あいこープみやぎ）

取り組みの方向性 ①-B 親子を取り巻く様々な場面をとらえ、情報発信と支援を充実させます

具体的な取り組み ①-B-2 保育所・幼稚園児の保護者、地域の子育て家庭の保護者に、健康的な食習慣について情報発信をします

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	学習会	子育て世代の親	予定なし	今年度予定なし	宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）

取り組みの方向性 ①-C 大学等関係機関と連携し、若い世代の健康づくりについて積極的に啓発します

具体的な取り組み ①-C-1 教育機関等との連携により、若い世代に向けて健康づくりの大切さを伝え、食習慣改善のきっかけとなるよう情報を発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	ミールプラン推進	大学生	・食堂利用定期券「ミールカード」により、「食費を切り詰めることのない健康的な食生活」を提案する。	利用は年間。プラン作成、販促は下期より	宮城県生活協同組合連合会（大学生協）

取り組みの方向性①-E 高齢者の健康を支える食生活について、啓発と支援をすすめます

具体的な取り組み ①-E-1 高齢者のフレイル、低栄養予防についての知識を普及し、食生活の改善を支援します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	学習会	一般市民	①毎日の食事から健やかな体作りめざす学習会を9月に開催予定。 ②オーラルフレイルの学習会を1月に開催予定。	①9月12日 ②1月12日	宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）

取り組みの方向性 ①-F 健康づくりのための食情報が手に入りやすい環境をつくります

具体的な取り組み ①-F-1 健康づくりの実践に役立つ栄養・健康情報を広く提供します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	学習会	一般市民（成人）	・BDHQ（brief-type self-administered diet history questionnaire 簡易型自記式食事歴法質問票）を用いた7回連続講座を開講。BDHQの説明、結果の読み解き方、栄養士による料理教室（見学）、運動など。上記①-E-1の2つの学習会参加も講座に含める。	8月から2月までの7回	宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）

具体的な取り組み ①-F-2 食品販売業者、スーパーマーケット、飲食店、ホテル、旅館等との連携により、食に関わる場から広く情報を発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	食生活提案の展開	一般市民	みやぎ生協は「食」をだいに健康づくりをすすめており、「みやぎ生協の食生活提案」を広めている。	未定	宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）
2	食育活動委員会の活動	一般市民	・食育に興味のあるメンバーが登録する「食育活動委員会」委員を募集し、みやぎ生協の食育活動や他の食育活動を学び、メンバーに情報発信します。	年間10回	宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）

取り組みの方向性 ①-H 食事づくりなどを体験する場を増やします

具体的な取り組み ①-H-1 子育て世代向けの調理体験や親子で楽しくつくって食べる体験を応援します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	親子料理教室・大人のお魚教室開催	親子・成人	・食育NPOおむすび、株式会社仙台水産と共催し、『～手軽に楽しむ旬のお魚クッキング～「さばいて作る大人のお魚教室」』を開催。魚のさばき方やおいしい食べ方について、魚のプロから楽しく学ぶ。	年4回	宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）
2	料理教室の開催		・子供たちの豊かな食生活と健康のために、「あいぐらんど商品」をはじめとしたあいコープの食材を活用した試食会、料理教室を開催する。テーマ食材の生産者にも参加していただき、食の現場に学ぶ。	未定（新型コロナウイルス感染症の収束後に）	宮城県生活協同組合連合会（あいコープみやぎ）

具体的な取り組み ①-H-2 地域の中で、様々な年代が、体験を通して、健康的な食のあり方を学ぶ機会をつくります

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	5A DAY食育体験ツアー	小学生 幼児（5歳児）	・店舗の集会室農産コーナーを活用して食育の授業を行う「5A DAY食育体験ツアー」を今年度も継続開催。参加人数により学校・園で座学を行う。 ・幼児向け「5ADAYたべるのおはなし教室」も継続開催する。	・5月～1月に宮城県内の小学校11校で開催予定。 ・6月～1月に宮城県内のこども園、保育園5校で開催予定。	宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）

推進の柱② 地域の食文化を伝えあおう

取り組みの方向性 ②-A 地域のつながりをベースに、お互いに食文化を伝え合う活動をすすめます

具体的な取り組み ②-A-3 地域で開催される様々な行事や催し等で、地域の食材を活用し、郷土料理、行事食などの食文化を伝えます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	日本型食生活提案	一般市民	「つどい」などで日本型食生活について食育活動委員が講師となって伝える。	未定	宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）

推進の柱③ 地産地消をすすめよう

取り組みの方向性 ③-B 仙台市ならではの特徴を活かした生産・流通関係者との交流、体験の場をつくります

具体的な取り組み ③-B-1 地場産の食材や地産地消について知る機会をつくり、広く情報を発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	地場商品の普及活動の実施	一般市民	・「めぐみ野」品（産直品）、「めぐみ野」米の普及活動の日を設定し、普及活動に取り組む。	「めぐみ野」品の普及活動は8品目15会場、「めぐみ野」米おすすすめ活動は年9回61会場で実施予定	宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）
2	食のかたりべ活動	一般市民	・食に興味のあるメンバーが登録し、「みやぎ生協の食品の安全総合政策」を通してメンバー自身が「食」について学習し、その内容を他のメンバーに伝える活動を行う。	実施予定なし	宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）
3	食育体験ツールの提案	一般市民	・野菜の花から野菜の名前を当てたり、どこを食べるかなどを考えることで食を考えるツールや、みやぎ生協の紙芝居を提案。食育の学習教材として「みやぎの旬」カード、「大地の恵み31・海の恵み38選」を、様々な場面で活用できるように取り組みを広げる。	今までに作成したツールを継続活用する	宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）

具体的な取り組み ③-B-2 多くの消費者と生産者が交流する機会をつくります

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	産地見学会	一般市民	・生産現場の見学を行い、生産者の取り組み、生産方法や生産のこだわりを学習する	参加をこ〜ぶ委員に限り、年9回実施予定	宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）
2	食に関する学習会開催	組合員 一般市民 生産者	・食の現状や農業について生産者や専門家話を聞き自分たちの食生活をみなおす。2022年度は畜産をテーマに。	講演会1回 学習会10回	宮城県生活協同組合連合会（あいコープみやぎ）
3	生産者訪問	組合員	・生産者を訪問し、生産現場の様子、工夫などを知り、顔の見える関係を築く。	原木椎茸産地見学（宮城） ながめやま牧場見学（山形） やっべしりんご（ネオニコフリース栽培）見学（山形）	宮城県生活協同組合連合会（あいコープみやぎ）
4	地区委員会と地場生産者のタイアップ交流	組合員	・10地区委員会がそれぞれ地場生産者の中からタイアップ先を決め、一年を通して農作業体験を通して交流と学習の活動を行う。 ・秋保の圃場で、小豆の種まきから収穫、種別や加工を生産者と共に作業し種子について学ぶ。	通年	宮城県生活協同組合連合会（あいコープみやぎ）
5	Wa!わぁ祭り	組合員 生産者 一般市民	・生産者、組合員、職員が一緒になって楽しみながら交流するお祭りをオンライン企画を主体として実施。	10月～11月ごろ	宮城県生活協同組合連合会（あいコープみやぎ）

具体的な取り組み ③-B-3 市民や子供たちが生産者とふれ合い、農業を体験する機会をつくります

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	生協と生活者が一緒に稲を育てる	一般市民	①メンバーが家庭で稲を育てる「バケツ稲栽培コンテスト」を実施し、メンバー自身が自分で稲を育てる体験をする。 ②田んぼで田植え・生き物調査・稲刈りを体験する「田んぼの学校」を実施。 ③田植え、野菜作り、味噌作りなどを8回に渡って行う「わが家の味噌作り&旬の野菜作り」を実施。	①バケツ稲は稲の配布を5月29日、コンテストを10月16日に実施予定。 ②田んぼの学校は5月15日・6月12日・10月9日に実施予定。 ③わが家・・・は5月から2月の8回実施予定。	宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）
2	JAみやぎ仙南「めぐみ野」ねぎ収穫体験	メンバー家族	ねぎ圃場でねぎの抜き取りの収穫体験を行いながら生産者と交流	11月か12月に開催予定	宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）
3	農業体験の実施	組合員の親子	・あいコープの交流田は、「えんのう」の皆さんに田植え、草取りをしてもらい、生産者に管理していただく。実りの秋には稲刈りをします。（田んぼに行こう企画） ・年間登録のメンバーによりあいコープの体験圃場でさつまいも、落花生。秋大根の栽培を体験する。（畑に行こう企画） ・はさま自然村の生産者による指導の下、バケツで稲を育てる取り組み。（バケツ稲選手権）	田んぼに行こう～大郷6回、七郷5回 畑に行こう～年1回 バケツ稲選手権～2回	宮城県生活協同組合連合会（あいコープみやぎ）

具体的な取り組み ③-B-4 生産者や流通関係者による、情報発信や産地を盛り立てる活動を応援します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	地場の原料を使用した加工品の開発	一般市民	・宮城県産品を利用したの商品開発を継続して行う ・東北地方の震災復興と地域振興を目的に立ち上げた新ブランド「古今東北（ここんとうほく）」は東北6県からえりすぐりの食材、加工品など開発・発売。	商品開発・販売の継続。	宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）

推進の柱④ 環境を意識した食の取り組みをすすめよう

取り組みの方向性 ④-A 食品ロス削減の取り組みをすすめ、市民の実践につなげます

具体的な取り組み ④-A-2 フードバンクの取り組みをすすめます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	コープフードバンク	一般市民	お取引先の食品企業等から余剰食品の無償提供を受け、社会福祉に寄与する団体・組織等へ無償で提供することを通して、食品の無駄をなくすとともに、だれもが安心して暮らせる地域社会づくりをすすめる。	通年	宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）

推進の柱⑤ 食品を選ぶ確かな目を持つ

取り組みの方向性 ⑤-B 食品表示の知識を普及し、食品の選択への活用をすすめます

具体的な取り組み ⑤-B-1 食品表示の知識を広く発信し、活用法を知る機会をつくります

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	食品表示の知識普及、活用の推進	一般市民（成人）		今年度予定なし	宮城県生活協同組合連合会（みやぎ生協）
2	食のワークショップ【新規】	大学生	食品添加物について学び、食の安全性について参加者が考える場を設ける。	6月下旬・11月下旬	宮城県生活協同組合連合会（大学生協）

推進の柱⑤ 食品を選ぶ確かな目を持つ

取り組みの方向性 ⑤-A 食品の安全性に関する正しい情報を積極的に伝えます

具体的な取り組み ⑤-A-1 食品の安全性に関する情報を広く発信するとともに、正しい知識を学ぶ機会をつくれます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	ネオニコチノイド系農薬の危険性を広める紙芝居の発信	小学校3、4年生	強い効果で、且つ長期間にわたり影響を与え続けるネオニコチノイド系の危険性を分かりやすく伝える紙芝居を2冊作製した。農薬の特徴や生態系への影響などをネオニコチノイド系農薬の危険性について認知度を向上を図る。	未定	みやぎ・環境とくらし・ネットワーク (MELON)

推進の柱③ 地産地消をすすめよう

取り組みの方向性 ③-B 仙台市ならではの特徴を活かした生産・流通関係者との交流、体験の場をつくります

具体的な取り組み ③-B-3 市民や子供たちが生産者とふれ合い、農業を体験する機会をつくります

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	JA仙台食農教育プラン 親子農業体験の開催	一般市民	○親子農業体験「ふあむふあむ」と題し、参加者を募集し実施。 ◆園芸：枝豆収穫体験 ◆果樹：梨狩り体験 ◆園芸：しいたけ収穫体験	8月 枝豆収穫体験 10月 梨狩り体験 12月 しいたけ収穫体験	仙台農業協同組合
2	JA仙台食農教育プラン 学童農園	小学生	○農作業体験（地区青年部が主体となって実施） ◆田植え 富沢小、西多賀小、長町南小、新田小、七郷小、荒井小、国見小、大沢小 ◆稲刈り 馬場小、富沢小、西多賀小、長町南小、新田小、七郷小、生出小、大沢小 ◆バケツ稲作栽培 国見小 ◆さつまいも・里芋 播種・収穫 杉の子保育園、バンビの森こども保育園、聖クリスツァ幼稚園 ◆枝豆播種 荒井小	・田植え5月 ・バケツ苗 5月 ・稲刈り10月 ・枝豆播種 5月 ・さつまいも・里芋苗定植 6月 ・さつまいも・里芋収穫 11月	仙台農業協同組合
3	JA仙台食農教育プラン 豆腐づくり講座	小学生	○地場産大豆を使って豆腐づくりを指導 1回35人前後で3時間ほどの講座（750gの大豆使用） ◆今年度も募集し参加校を募ります。	・7月上旬に各市町村の教育委員会を通じ案内書を送付。11月頃から講座開始	仙台農業協同組合

推進の柱① 食を通じた健康づくりを实践しよう

取り組みの方向性 ①-G 乳幼児からの日々の食育活動を充実させます

具体的な取り組み ①-G-2 食べる事が楽しくなる体験を通して、子供たちに、食べることの大切さを伝えます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	食育紙芝居またはエプロンシアター 【新規】	乳幼児とその親	仙台白百合女子大学にて食育紙芝居またはエプロンシアターの実施 また人間発達学科の学生（保育士希望）に参加乳幼児をみてもらい、親に乳幼児期の栄養や行事食について講義する	年1回	仙台白百合女子大学

推進の柱① 食を通じた健康づくりを实践しよう

取り組みの方向性 ①-A 市民、特に若い世代が自主的に活動する機会を増やします

具体的な取り組み ①-A-1 食育の情報を市民へ広く発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	大学生に向けた食育の推進	大学生	食育関連の授業や研究室ゼミを通して、食に関する知識を提供して意識を高め、学生が自分自身の食生活を見直し、改善することを促す。	2年生：年5回、約100名 3・4年生：月3回、10名程度	宮城大学食産業学群
2	若い世代に向けた食育推進に関する検討	20歳代	若い世代に対する食育推進は、次世代への食育を担う上で重要である。若い世代では、おもにSNS・インターネットを介して情報の入手および発信を行っていることから、若い世代に対する食育の推進は、これらのツールを活用し、食育への興味・関心を高める工夫について検討することが重要である。第4次食育推進基本計画では、「『新たな日常』やデジタル化に対応した食育の推進」が重点事項に挙げられていることを踏まえ、若い世代に向けた「デジタル化に対応した食育の推進」について検討を行う。	11月頃に調査予定 対象者：20歳代 約100名	宮城大学食産業学群

取り組みの方向性①-E 高齢者の健康を支える食生活について、啓発と支援をすすめます

具体的な取り組み ①-E-1 高齢者のフレイル、低栄養予防についての知識を普及し、食生活の改善を支援します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	フレイル予防の啓発	一般市民（中年期～高齢者）	フレイル予防のための食事や運動に関する講演を実施する。	中年期～高齢者対象:10月頃	宮城大学

推進の柱① 食を通じた健康づくりを实践しよう

取り組みの方向性 ①-A 市民、特に若い世代が自主的に活動する機会を増やします

具体的な取り組み ①-A-1 食育の情報を市民へ広く発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	食品に関する講座等の開催	一般市民	・食品や食育に対する意識啓発を目的に、食に関する様々な情報を発信する。 ○消費生活講座の開催	10月、1回	市民局

推進の柱⑤ 食品を選ぶ確かな目を持つ

取り組みの方向性 ⑤-A 食品の安全性に関する正しい情報を積極的に伝えます

具体的な取り組み ⑤-A-1 食品の安全性に関する情報を広く発信するとともに、正しい知識を学ぶ機会をつくります

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	広報誌「ゆたかなくらし」の発行	一般市民	・消費生活に関連する様々な情報の提供。	年4回発行 6月、9月、12月、3月各9,000部発行	市民局
2	ホームページによる情報提供	一般市民	・食品表示に関する情報の提供。	随時	市民局
3	消費生活センター内情報コーナーでの情報発信	一般市民	・行政機関や、各種団体の啓発資料等を設置し、情報提供の場とする。	随時	市民局
4	食品に関する講座等の開催 《①-A-1 再掲》	一般市民	・食品や食育に対する意識啓発を目的に、食に関する様々な情報を発信する。 ○消費生活講座の開催	10月、1回	市民局
5	仙台市オリジナル消費者教育教材の製作・配布	一般市民	・消費生活の知識を楽しく学ぶことができる消費者教育ウェブサイト「伊達学園」において、幼児期から成人まで発達段階に応じた情報提供を行う。また、学校における消費者教育をより一層支援することを目的とした小学校高学年向けのウェブサイト「授業でござる」では、お金の使い方や地産地消などの情報提供を行う。	随時	市民局
		小・中学生	・子ども達が消費生活について関心を持って学べるリーフレット等を製作し、市内の小中学校に配布。 ①めざせ！買い物名人（小学校高学年用リーフレット） ②めざせ！賢い消費者 伊達なくらし入門（中学生用副読本）	年1回 (3月予定)	市民局

推進の柱① 食を通じた健康づくりを実践しよう

取り組みの方向性 ①-A 市民、特に若い世代が自主的に活動する機会を増やします

具体的な取り組み ①-A-2 子育て世代のための食生活情報を発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	仙台市ホームページ「くらしのガイド『子育て』」での情報発信	一般市民	・妊娠中の食生活や、離乳食、幼児食などの情報を提供	随時	子供未来局

取り組みの方向性 ①-B 親子を取り巻く様々な場面をとらえ、情報発信と支援を充実させます

具体的な取り組み ①-B-2 保育所・幼稚園児の保護者、地域の子育て家庭の保護者に、健康的な食習慣について情報発信をします

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	離乳食・幼児食講座、試食会	地域の子育て家庭保護者	各保育所及び子育て支援センターでの離乳食講座、幼児食講座の実施を通して、子育て家庭の保護者へ健康的な食習慣について情報発信をする。	随時	保育所 私立保育所（園） 認定こども園 子供未来局
2	献立表、給食だより、保育参観などでの働きかけ	保育所等入所児童の保護者	・保育所等の給食だよりを通して、給食や乳幼児期の食事・食習慣への理解を深める。	通年	保育所 保育所連合会 子供未来局
3	親子調理活動	保育所等入所児童と保護者	・保育参観や懇談会等で親子調理活動を実施し、親子で食事作りを楽しみ、家庭での食への興味や関心を深める。	随時	保育所 私立保育所（園） 認定こども園 子供未来局
4	保護者への啓発	保育所等入所児童の保護者	・給食だよりに食育活動報告を載せ、保護者に周知する。 ・懇談会や給食試食会を実施する。	通年	保育所 私立保育所（園） 認定こども園 子供未来局

具体的な取り組み ①-B-7 食育推進担当者の資質向上をすすめます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	保育所連合会栄養士研修等	栄養士	・保育所連合会栄養士研修で乳幼児の発育・発達と食行動についての理解を深め、施設での実践に繋げる。 ・栄養士研究委員会にてテーマを設けて研究・発表する。	10月12日	保育所連合会 子供未来局
2	保育所連合会給食担当者研修会	栄養士・調理員	・講義を通して、保育施設の食育について学ぶ	8月30日	保育所連合会 子供未来局
3	栄養士研修	小規模AB事業所内	・食べる機能について	11月2日	保育所 子供未来局
4	食物アレルギー研修	公立・私立・認定こども園の保育従事者	・乳幼児におけるアレルギーの基本	8月18日	保育所 私立保育所（園） 認定こども園 子供未来局
5	業務研修	保育士	・職場内で食育や食物アレルギーの研修を実施し、正しい知識を得るとともに職員間での共通理解を深め実践につなげる。	随時	保育所 私立保育所（園） 認定こども園 子供未来局
6	食物アレルギー研修会	保育所等職員	・「エピペン®」を処方された乳幼児がいる保育所において研修会を実施する。	随時	保育所 子供未来局

具体的な取組 ①-B-8 妊産婦や乳幼児の食事について、専門性を活かし、きめ細かい指導・支援をします。

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	母子手帳交付説明会、母親教室等での啓発	妊産婦 その家族	・妊娠中の食生活の確認と、家族を含めた健康的な食習慣についての啓発・相談・指導	各区・支所にて毎月1～2回 開催予定	子供未来局 各区保健福祉センター 総合支所
2	3～4か月児育児教室での啓発	乳児の保護者	・乳児の食生活についての資料配布、パネル展示等	※新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、R2.3月～中止している。 R4.8月下旬再開予定。（R4.6.1現在）	子供未来局 各区保健福祉センター 総合支所
3	離乳食教室	乳児の保護者	・離乳食の進め方や具体的な調理の方法を学ぶ ・参加者間の情報交換により、親同士のつながりをもつ機会とする ・食育推進連携事業の一環として、子育て世代の朝食摂取と内容の充実について啓発（太白）	年間78回開催予定 ぜんだいいTube・太白区チャンネルにて、管理栄養士による「食育情報」の動画を引き続き配信予定	子供未来局 各区保健福祉センター 総合支所
4	1歳6か月児健診、2歳6か月児歯科健診、3歳児健診における啓発	幼児の保護者	・幼児期の健康的な食生活についての啓発と、個別相談 ・食育推進連携事業の一環として、子育て世代の朝食摂取について啓発（2歳6か月児歯科健診集団指導時：太白）	1歳6か月児健康診査：199回予定 2歳6か月児歯科健康診査：202回予定 3歳児健康診査：208回予定	子供未来局 各区保健福祉センター 総合支所
5	訪問相談	地域の子育て家庭 保護者	・地域子育て家庭へ訪問し、乳幼児の食のすすめ方について個別に相談指導を行う。	4月～3月 6か所で実施予定	保育所 子供未来局

具体的な取り組み ①-B-9 子供の健康的な生活リズムと食習慣づくりについて考える機会をつくります

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	市民センター、児童館への出前講座	地域の子育て家庭保護者	・児童館、市民センターで離乳食講座、幼児食講座を実施し（出前講座）、生活リズムや健康的な食習慣についての情報を伝える。	随時	保育所 子供未来局

取り組みの方向性 ①-G 乳幼児からの日々の食育活動を充実させます

具体的な取り組み ①-G-1 保育所の食育計画に基づき、日々の生活の中で子供たちへの食育を充実させます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	保育所等における食育の充実	保育所等入所児童と保護者	<ul style="list-style-type: none"> ・各施設において「食育の計画」並びに「食育活動計画」を作成し、保育の中での食育を推進する。 ・毎日の食事の提供や食事の場面を通して、食事のマナーや食習慣、食事前後の衛生習慣を身につけるよう働きかける。 ・各施設での食育活動を通して、朝食を毎日バランスよく食べる家庭が増えることを目指す。 	随時	保育所 私立保育所（園） 認定こども園 子供未来局
		保育所職員	<ul style="list-style-type: none"> ・食育の一環として保育士が子どもと同じものを食べ、子どもが食べ物に興味や関心を持ち、食べる意欲を育てたり食事マナーに気付かせるような働きかけを行う。 	6月～3月 公立	保育所 子供未来局

具体的な取り組み ①-G-2 食べる事が楽しくなる体験を通して、子供たちに、食べることの大切さを伝えます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	畑作りとその収穫物を利用した食事作り	保育所等入所児童	<ul style="list-style-type: none"> ・畑作りの年間計画をたてる。 ・子どもに、作物の世話や成長の観察、収穫を通じた働きかけを保育の中で実施し、食べる体験までつなげる。 ・収穫物を計画的に給食のメニューに取り入れる。 	通年	保育所 私立保育所（園） 認定こども園 子供未来局

取り組みの方向性 ①-H 食事づくりなどを体験する場を増やします

具体的な取り組み ①-H-1 子育て世代向けの調理体験や親子で楽しくつくって食べる体験を応援します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	父親育児参加推進事業のびすく仙台「パパ'sクッキング」	乳幼児のいる父親	<p>新型コロナウイルス感染症の影響から開催中止 （代替事業の計画はないが、食育を目的とした栄養相談や離乳食相談を実施するほか、父親育児参加推進事業として父親同士の交流を促進するイベントの開催を予定している。）</p>		子供未来局

推進の柱② 地域の食文化を伝えあおう

取り組みの方向性 ②-A 地域のつながりをベースに、お互いに食文化を伝え合う活動をすすめます

具体的な取り組み ②-A-1 給食や季節ごとの行事を通じて、行事食、郷土食にふれる機会をつくります

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	保育所等給食における食文化の継承	保育所等入所児童	・給食の献立や行事に、行事食や郷土料理（伝統食）を提供することを通じて地域の食事を味わったり、由来を知ったりする。	随時	保育所 私立保育所（園） 認定こども園 子供未来局

推進の柱③ 地産地消をすすめよう

取り組みの方向性 ③-A 子供たちの身近な場で地産地消を実践します

具体的な取り組み ③-A-1 保育所給食・学校給食に地場産食材を活用します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	保育所等給食における地場産物の活用推進	保育所等入所児童と保護者	・地域の生産者との連携により、米や季節の野菜を給食のメニューに取り入れる。 また、生産者と児童が野菜や食材を通して交流を図り、流通について学んだり、感謝の気持ちを持つ。 ・保護者にも活動の様子を伝え、地元の食材に関心を持ってもらう。	通年	保育所 私立保育所（園） 認定こども園 子供未来局

推進の柱④ 環境を意識した食の取り組みをすすめよう

取り組みの方向性 ④-A 食品ロス削減の取り組みをすすめ、市民の実践につなげます

具体的な取り組み ④-A-1 「モットイナイ」の精神で、食品を無駄なく使い、食品ロスや生ごみを減らす取り組みを応援します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	モットイナイキッチン	一般市民	食の3Rにつながるレシピ（普段は捨ててしまう食材の使用、生ごみを出さない調理の工夫など）と、食品ロスの解決や生ごみ分別のヒントにつながる情報を提供するウェブサイトにより、食品ロス削減に関する市民の気運醸成と食の大切さを再発見するきっかけづくりを進める。	通年（平成29年9月1日サイト公開）	環境局
2	食品ロスガイドブックの活用	講座受講者等	令和3年3月に発行した「せんだい食品ロス削減ガイドブック」について、講座受講者等への配布、ウェブサイト「ワケルネット」において公開することにより、市民へ向けて食品ロス削減に関する啓発を行う。	随時	環境局

具体的な取り組み ④-A-3 フードバンク、フードドライブの取り組みを市民に広く啓発し、食品ロス削減への気運を高めます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	フードドライブ	一般市民	市施設と民間商業施設で未使用食品の回収事業を実施し、フードドライブの取り組みに関して啓発する。	通年で実施予定	環境局

推進の柱③ 地産地消をすすめよう

取り組みの方向性 ③-B 仙台市ならではの特徴を活かした生産・流通関係者との交流、体験の場をつくります

具体的な取り組み ③-B-1 地場産の食材や地産地消について知る機会をつくり、広く情報を発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	せんだい産農産物表示マーク（愛称:ここでちゃん）	一般市民	・イベント等で「せんだい産農産物表示マーク（愛称:ここでちゃん）」を活用し、仙台産農産物のPRを図る。	随時	経済局
2	NHKテレビ「もりすた！」	一般市民	・仙台市中央卸売市場で取り扱う旬の食材と、その食材を生かした美味しい食べ方等を紹介する。	放送予定回数 38回	経済局
3	小学校、一般市民などの市場見学への対応	一般市民	・食品流通の仕組みと市場の役割について理解を深めてもらうため、一般市民や小学生親子に中央卸売市場内を見学してもらう ①一般見学 ②夏休み親子市場見学会	①6月中に再開予定 ②8月に実施予定	経済局 （事業主体： ② ・仙とおさかな普及協会 ・やさい・くだもの普及委員会
4	地産地消機会創出のための情報発信	一般市民	ホームページやSNSを活用し、市内産農産物などに関する情報を発信し、消費拡大を図る。 ①ホームページで、生産者取材や市内産農産物を使ったレシピを掲載するほか、事業の広報等を行う。 ②SNS（Instagram）で、生産者取材、販売店や直売イベントの広報のほか、市内産農産物やレシピ等の紹介を行う。 ③市内産農産物の情報を広く発信するイベントを開催する。	通年 ①ホームページは随時更新を行う。 ②SNS（Instagram）は週2～3回程度の頻度で記事投稿を行う。 ③8月上旬4日間及び10月に開催。	経済局

具体的な取り組み ③-B-2 多くの消費者と生産者が交流する機会をつくります

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	仙台市旬の香り市	一般市民	仙台市内の生産農家が直売をする ①仙台市勾当台公園カフェ前 ②せんだい農業園芸センターみどりの杜	①4～11月（原則第2・第4水曜日開催） ②4～10月（月1回土曜日開催）	経済局
2	地産地消イベント開催	一般市民	・仙台産農産物を使った料理教室や生産現場の見学会等を開催し、地産地消への関心を高めてもらう。	①仙台産野菜を使った料理教室 夏～冬（年2回予定） ②生産現場見学会 秋～冬（年2回予定） ③栽培・収穫体験講座 夏～冬（播種・収穫各1回予定）	経済局
3	せんだい収穫まつり開催	一般市民	・せんだい農業園芸センターにて開催 ・生産者と消費者等の相互交流を図るためのイベント	11月中旬の土日（予定）	経済局

具体的な取り組み ③-B-3 市民や子供たちが生産者とふれ合い、農業を体験する機会をつくります

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	レクリエーション農園、学童農園設置促進事業	一般市民、児童	・市民や子どもたちが「農」と触れあい、体験できる機会の充実を図るための各種農園設置への支援（レクリエーション農園については開設に係る相談等の対応）	学童農園では、各農園4月～2月に2回以上農作業体験実施	経済局

具体的な取り組み ③-B-4 生産者や流通関係者による、情報発信や産地を盛り立てる活動を応援します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
2	農食ビジネスモデル構築事業	一般市民	生産者、流通事業者、飲食店等と連携し、生産地と消費地の近さを活かした流通モデルを構築することにより、枝豆をはじめとした地元の農産物の高付加価値化、消費拡大を図る。	取り扱う農産物の流通時期	経済局
3	エコファーマーの周知	一般市民	①せんだい農業園芸センターで開催されるせんだい収穫まつりでPRブースを設置し、来園者に対して情報を提供。 ②ホームページで取組に関する情報を提供。	①検討中 ②随時	経済局
4	保育所等サンマ教室への協力	①保育所等入所児童 ②中学生	①おさかな普及協会が、保育所等に出向き、子供達が、魚食に対する興味を持ったり、関心を深めてもらえるよう、子供達にサンマの炭火焼を体験させる ②おさかな普及協会が、中学校に出向き、生徒達が魚食に対する興味を持ったり、関心を深めてもらえるよう、生徒達にサンマをおろしてつみれ汁を作ることや、サンマの炭火焼を体験させる	①実施予定 ②実施予定	経済局 (事業主体：仙とおさかな普及協会)
5	生産者による出前授業への協力	小学生	小学校の授業の一環として、生産者が小学校に出向き、農産物等の生産・流通現場について直接子供たちに話をする事により、食の大切さを伝える。	実施予定	経済局 (事業主体： ・農業協同組合 ・仙とおおば青果㈱ ・やさい・くだもの普及委員会)

推進の柱⑤ 食品を選ぶ確かな目を持つ

取り組みの方向性 ⑤-A 食品の安全性に関する正しい情報を積極的に伝えます

具体的な取り組み ⑤-A-1 食品の安全性に関する情報を広く発信するとともに、正しい知識を学ぶ機会をつくります

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	食品の放射性物質検査および情報発信	一般市民	・農水産物、畜産物等の放射性物質検査を実施し、ホームページ等で広く市民に情報発信する	経済局分 検体数20（野菜0、林産物20） ・実施期間 4月～10月 ・検体数 20（林産物）	健康福祉局 経済局

推進の柱① 食を通じた健康づくりを実践しよう

取り組みの方向性 ①-A 市民、特に若い世代が自主的に活動する機会を増やします

具体的な取り組み ①-A-1 食育の情報を市民へ広く発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	学校給食フェア	一般市民	・市役所食堂での給食メニュー提供及び資料展示	令和5年1月16日～20日まで実施予定。資料展示は本庁舎1階ロビー。	健康教育課 教育局

取り組みの方向性 ①-B 親子を取り巻く様々な場面をとらえ、情報発信と支援を充実させます

具体的な取り組み ①-B-3 学校において食生活調査を実施し、調査結果を活用して健康教育を実施します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	「仙台市健やかな体の育成プラン」の具体的な施策の取組	小・中学生	・今後5年間にわたって取り組む「仙台市健やかな体の育成プラン」の具体的な施策に学校・家庭・地域・関係機関の連携を基盤とし、取り組んでいく。	新たに令和4年度健康教育推進校として小・中学校2校を指定。 健康教育研修会「仙台っ子健康セミナー」（令和4年8月3日予定）	小・中学校 教育局
2	健康実態調査	小・中・高校生	・発育状況・疾病及び体力・運動能力、食習慣についてその実態を把握し、分析検討を加え、もって児童生徒の健康と体力の増進を図る。	6～10月実施予定。	市立学校 教育局

具体的な取り組み ①-B-5 児童・生徒の保護者に向けて、健康的な生活習慣のための情報を発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	市民対象の食育に関する講演会の実施	学童期の保護者、市民	家庭・学校での「食育」の実践に関する講演会を実施し、保護者・学校・地域における食育に関する意識を高める。(学校職員対象の研修会を市民にも開放)	健康教育研修会「せんだいっ子健康セミナー」（令和4年8月3日予定）	教育局

具体的な取り組み ①-B-7 食育推進担当者の資質向上をすすめます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	食物アレルギー研修会	学校職員	・食物アレルギーに対する正しい知識を深めることと緊急時の対応についての研修会を実施する。 ・「エビペン®」を処方された児童生徒がいる学校において研修会を実施する	今年度は資料を送付し、各自研修実施。 通年。	小・中学校 教育局
2	食育講演会 《①-B-5再掲》	学校職員	家庭・学校での「食育」の実践に関する講演会を実施し、保護者・学校・地域における食育に関する意識を高める。(学校職員対象の研修会を市民にも開放)	健康教育研修会「せんだいっ子健康セミナー」（令和4年8月3日予定）	小・中学校 教育局

具体的な取り組み ①-B-9 子供の健康的な生活リズムと食習慣づくりについて考える機会をつくります

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	親子食育講座	小学生とその保護者	・子供の基本的な生活習慣の確立と生活リズム改善を目的として、栄養士等を講師とした「食育」に関する講話・調理実習を内容とする講座を行う（各小学校の社会学級やPTA等に委託）	令和4年6月～令和5年1月 25校で実施予定	教育局

取り組みの方向性 ①-H 食事づくりなどを体験する場を増やします

具体的な取り組み ①-H-1 子育て世代向けの調理体験や親子で楽しくつくって食べる体験を応援します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	調理講習会in学校給食センター	小学生とその保護者	・学校給食センターの見学や調理実習を通じて、食の大切さについて学ぶ機会を提供	今年度は中止	教育局

推進の柱② 地域の食文化を伝えあおう

取り組みの方向性 ②-A 地域のつながりをベースに、お互いに食文化を伝え合う活動をすすめます

具体的な取り組み ②-A-2 学校給食を通して行事食、郷土食を伝えます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	学校給食を生きた教材として活用した食育の推進	児童生徒・保護者	・給食の時間における食に関する年間指導に基づいて、地域の郷土食や行事食を提供することを通じて、地域の食文化や伝統に対する理解を深め、食への関心を高める。併せて保護者へも献立表や給食だよりで紹介し、家庭における食育を促す。	各学校において、随時実施。	小・中学校 教育局

推進の柱③ 地産地消をすすめよう

取り組みの方向性 ③-A 子供たちの身近な場で地産地消を実践します

具体的な取り組み ③-A-1 保育所給食・学校給食に地場産食材を活用します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	「せんだいっ子給食月間」	児童生徒	・6月に「せんだいっ子給食月間」を設け、地場産物の活用状況についての調査を行う。	6月実施。	教育局

取り組みの方向性 ③-B 仙台市ならではの特徴を活かした生産・流通関係者との交流、体験の場をつくります

具体的な取り組み ③-B-1 地場産の食材や地産地消について知る機会をつくり、広く情報を発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	ホームページでの情報発信	一般市民	・学校、仙台市教育局委員会のホームページで地場産物活用献立の紹介などを広く発信する。	随時。	教育局

推進の柱① 食を通じた健康づくりを実践しよう

取り組みの方向性 ①-A 市民、特に若い世代が自主的に活動する機会を増やします

具体的な取り組み ①-A-1 食育の情報を市民へ広く発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	せんだい食の安全サポーター制度【新規】	せんだい食の安全情報コミュニケーター【新規】	・地域におけるパンフレット配布活動の実施	年4回活動	健康福祉局
2	仙台市ホームページ食育のページでの発信	一般市民	・食育事業の紹介、食育推進隊などの活動紹介、関係機関等へのリンクなど、情報を発信	通年	健康福祉局
3	各区ホームページの食育のページでの情報提供	一般市民	・食育に関する事業のお知らせや実施状況 ・食で健康サポート店の紹介 ・食事バランスガイドや栄養成分表示の活用、おすすめレシピ紹介、関係機関等へのリンクなど	通年	各区保健福祉センター 総合支所
4	健康づくり情報コーナーの設置	一般市民	・食事バランスガイド、食で健康サポート店、健康づくりや生活習慣病予防の食生活等のパネル展示、レシピや資料配布	通年	各区保健福祉センター 総合支所
5	食育月間事業 食生活改善普及運動 食育の日普及啓発	一般市民	・市政だより、区ホームページ、庁内放送、パネル展、レシピの配布等による普及啓発 ・図書館に食育のブースを作り、関連書籍とともにリーフレット・レシピ配布による普及啓発	6月 食育月間パネル展実施 9月 食生活改善普及運動 毎月19日 食育の日 11月 みやぎの食育月間（宮総）	各区保健福祉センター 総合支所
6	「食育の日」のぼり設置による啓発	地域住民	・庁舎前・地域の中心部国道沿いにのぼりを設置しPR	毎月15日～19日の5日間	秋保総合支所
7	せんだいTube、太白区チャンネルでの情報発信【新規】	子育て世代	・離乳食レシピ動画、地域と連携した食育動画、野菜食育プログラム連動レシピ動画をせんだいTube、太白区チャンネルで発信 ・食育動画啓発ポスターを関係機関に配布、リーフレットを3～4か月育児教室対象者に配付	通年	太白区保健福祉センター
8	フェイスブックおよびInstagramによる健康情報の発信	一般市民	・健康政策課フェイスブックページ「仙台伊達なキッチン-だてきち」で、食を中心にした健康情報や簡単レシピなどを発信する。令和4年度よりInstagramも開始。	毎週水曜日に記事を配信 その他イベント等に合わせて情報を随時配信	健康福祉局

具体的な取り組み ①-A-2 子育て世代のための食生活情報を発信します					
	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	子育てイベントでの啓発	子育て中の保護者	・PTAフェスティバルにて、生活習慣病予防コーナーを設置し、小中学生の親子に健康的な食事について情報発信を行う。 ・野菜クイズ、野菜に関するパネル、フードモデル展示など	実施未定	健康福祉局
2	子育てについてのイベント	子育て中の保護者とその子ども	・「いずみおやこフェスティバル」における食育の情報発信 郷土料理、手作りおやつを紹介など	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止	泉区保健福祉センター
3	おやつレシピコンテストを契機とした啓発	子育て中の保護者とその子ども	・野菜を使った、親子で作る手作りおやつをテーマにおやつレシピコンテストを開催し、入賞レシピをホームページや展示等で配布。 ・おやつレシピコンテストの審査に親子で参加してもらうことで、食への興味関心を高める。	7月～10月 レシピ募集 11月 親子による投票審査 12月 実食審査 1月 表彰式 2月～ レシピ紹介	宮城野区保健福祉センター
4	子育て世代、働き盛りに向けたイベント	児童と保護者	・ララガーデン長町におけるウォーキングクイズラリー 館内に健康クイズを設置し、参加者は、館内を歩きながらクイズに回答。参加者にクイズの回答と健康情報を掲載した資料等を配付 ・八木山動物公園動物健康クイズパネル展 ・園内に動物健康クイズ、クイズの回答、健康情報を掲載したパネルを掲示	・8月 ・9月	太白区保健福祉センター

具体的な取り組み ①-A-4 食育活動に取り組む市民のネットワークをつくり、活動についての情報を広く発信します					
	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	「仙台食育推進隊」の登録推進と情報発信	一般市民	・「仙台食育推進隊」の募集、登録。また、活動状況や情報をホームページなどで市民に提供	通年	健康福祉局
2	食生活改善推進員の活動支援	食生活改善推進員	・食の講座や個人への普及啓発等のボランティア活動のための情報提供、助言 ・推進員育成の支援 ・3分会合同の地区リーダー研修会の実施	(健康政策課) ・リーダー研修会 未定 ・打ち合わせ会 年2回予定 (宮総) 定期総会は書面にて開催予定。 委託事業、宮城地区での研修等については、感染拡大防止対策を取り、可能な範囲で実施。 (秋総) 5月定期総会開催。推進員対象の研修を開催予定。 (泉区) 推進員育成講座は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止。	健康福祉局 宮城総合支所 秋保総合支所 泉区保健福祉センター
3	食育サポーター養成講座	食育に関心のある市民	・地域で活動する食育サポーターを養成する ・今年度は、既存のグループ(もぐもぐ、La ta ta♪(ラッタッタ)、郷土料理つたえ隊)の追加メンバーを養成する。	未定	宮城野区保健福祉センター
4	食育サポーターの活動支援	食育サポーター	①食育サポーターの研修 ②食育サポーターの活動の場の提供 ③市民に向け活動内容の紹介等	①7月15日 ②おやつレシピコンテストでの試作・試食審査等 ③食育月間パネル展での活動紹介パネル展示	宮城野区保健福祉センター

具体的な取り組み ①-A-5 若い世代が食育に関心を持つきっかけをつくり、自主的な食育活動につなげます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	大学との連携による若い世代への食育推進事業「大学生の食育プロジェクト」	若い世代	若い世代への食育啓発のため、同世代の学生が自らのアイディアで、より多くの若者に食の大切さを浸透させ、食育の関心をもつ取り組みを行う。	実施未定	健康福祉局
2	若い世代の健康づくり支援事業	専門学校の学生	・ニュースレター（NL）とホームページによる健康づくりの普及啓発	NL：年2回発行	青葉区保健福祉センター
			・学校を訪問し、健康課題など状況を把握する ・リーフレットによる検診と食育の啓発	対象校を昨年度(6校)より増やして実施 年4回の啓発物送付	宮城野区保健福祉センター
		大学生等	・東北工業大学の1、2年生を対象に「健康な食生活、歯と口の健康、防煙」等の内容を盛り込んだ総合的な健康教育の実施。 ・大学文化祭にてポスター掲示、資料・レシピ集配布 ・宮城大学食産業学群学生を対象に食育アンケート結果を活用した啓発	・7月 2回 ・11月 新型コロナウイルス感染症の状況により未定	太白区保健福祉センター
大学生等	①食育月間に合わせ、朝食についての資料を配布。 《①-A-1再掲》 ②東北生活文化大学との連携により、若い世代向けの啓発媒体を作成し、食育月間での啓発に活用する。	①6月 ②7～10月	泉区保健福祉センター		
3	おやつレシピコンテスト《①-A-2の再掲》	専門学校の学生	・仙台スイーツ&カフェ専門学校と連携し、親子と一緒に調理できる、野菜を使ったおやつをテーマに学生からレシピを募集し、おやつレシピコンテストを開催。	7月～10月 レシピ募集 11月 親子による投票審査 12月 実食審査 1月 表彰式 2月～ レシピ紹介	宮城野区保健福祉センター

取り組みの方向性 ①-B 親子を取り巻く様々な場面をとらえ、情報発信と支援を充実させます

具体的な取り組み ①-B-1 子供や家族の食習慣について、現状を把握します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	幼児の食生活状況の把握	1歳6か月児健康診査・2歳6か月児歯科健康診査・3歳児健康診査受診者	・幼児健診の問診票や健診結果のデータ等を集積し、食生活状況を把握する	通年	各区保健福祉センター 総合支所
2	幼児健診、離乳食教室、訪問栄養相談での把握	乳幼児の保護者	・問診票、アンケート、聞き取り等による食生活状況の把握→アンケート内容を見直し、ベビーフードの利用状況を聞き取ることにした。	奇数月の離乳食教室実施時	宮城総合支所

具体的な取り組み ①-B-2 保育所・幼稚園児の保護者、地域の子育て家庭の保護者に、健康的な食習慣について情報発信をします

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	地域健康教育 (出前健康教育、出前講座、宅配講座)	地域の子育て中の保護者	・乳幼児期の食生活についての講話、個別相談等	随時受付	各区保健福祉センター 総合支所
2	幼児食相談会	概ね1歳～1歳4か月児と保護者	・食育や幼児食についての個別相談会	5回(6・8・10・12・2月)	青葉区保健福祉センター
3	「モーベジ！」を活用した啓発	子育て世代	・食育推進事業の標語「モーベジ！」を活用し、朝食と野菜摂取を各種事業で啓発(幼児健診、離乳食教室等)モーベジガイド、モーベジレシピ配布(HPでも公開) ・ララガーデン長町飲食店と連携した食情報発信 ・ララガーデン長町における秋保ピレシマルシェにてモーベジポスター掲示、レシピ配布	通年 ・時期検討中 ・マルシェ開催に合わせて実施	太白区保健福祉センター
4	幼児食育連携事業【新規】	幼児とその保護者	・幼稚園等で事前・事後アンケート、食育通信発行、食育ビデオ上映等野菜食育プログラムを活用し実施	連携施設10施設予定	太白区保健福祉センター

具体的な取り組み ①-B-5 児童・生徒の保護者に向けて、健康的な生活習慣のための情報を発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	子育てイベントでの啓発《①-A-2再掲》	子育て中の保護者	・PTAフェスティバルにて、生活習慣病予防コーナーを設置し、小中学生の親子に健康的な食事について情報発信を行う。 ・野菜クイズ、野菜に関するパネル、フードモデル展示など	実施未定	健康福祉局
2	子育て世代、働き盛りに向けたイベント《①-A-2に再掲》【新規】	児童と保護者	・ララガーデン長町におけるウォーキングクイズラリー 館内に健康クイズを設置し、参加者は、館内を歩きながらクイズに回答。参加者にクイズの回答と健康情報を掲載した資料等を配付 ・八木山動物公園動物健康クイズパネル展 ・園内に動物健康クイズ、クイズの回答、健康情報を掲載したパネルを掲示	・8月 ・9月	太白区保健福祉センター

具体的な取り組み ①-B-7 食育推進担当者の資質向上をすすめます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	食育情報交換会	認可保育所、認定こども園、小規模保育事業施設、認可外保育施設、企業主導型保育実施施設、事業所内保育施設の食育担当者等	・食育に関する講話、事例発表、情報交換等	7月 青葉区・宮総共催	青葉区保健福祉センター 宮城総合支所
2	食育情報交換会	小中学校・幼稚園・保育所・児童館等の食育担当者、訪問栄養相談員	・食育や健康づくりに関する講演、事例紹介、情報交換	年1回	若林区保健福祉センター
3	食育担当者情報交換会	保育所、幼稚園、学校の食育担当者	・事例発表、情報提供、情報交換等の開催	新型コロナウイルス感染症拡大状況を見て開催検討	太白区保健福祉センター 秋保総合支所

具体的な取り組み ①-B-8 妊産婦や乳幼児の食事について、専門性を活かし、きめ細かい指導・支援をします

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	マミーズクラブ同窓会での啓発	母親教室卒業生(乳児の保護者)	・授乳中の母親の食事について講話と資料配布	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、食事についての講話・資料配布等は休止中(再開時期未定)	青葉区保健福祉センター
2	育児相談会「まめっこの会」	1歳までの乳幼児と保護者	・育児相談 ・育児の情報提供など	年6回(5・7・9・11・1・3月)	青葉区保健福祉センター
3	歯ッピー教室(1歳児歯科保健教室)における啓発	幼児の保護者	・乳児期から幼児期にかけての望ましい食生活についての個別相談	奇数月開催(1回あたり4名の予約枠)	宮城総合支所
4	ママパパくらぶでの啓発	妊婦	・妊娠中、出産後の身体を考えた食生活についての講話、資料配布	年4回予定(4・7・10・1月) 4月は中止	宮城総合支所
5	あかちゃんくらぶでの啓発	乳児の保護者	・乳児期の食事の進め方と家族の食生活について講話	年3回予定(4・8・12月)	宮城総合支所
6	育児相談	乳幼児の保護者	・親が現在の子供の食事内容や与え方等について相談し、子供にあった対応についての確認をし、自信を持って食事づくりができるよう支援をする	所内、六郷保健センター、七郷保健センターにて各12回	若林区保健福祉センター
				茂庭台 年6回 生田 年2回 東中田 年4回 区役所 年12回	太白区保健福祉センター
				泉すくすく育児相談 4月25日、6月27日、8月22日、 10月24日、12月26日、2月27日 計6回実施予定	泉区保健福祉センター
7	育児相談(幼児健診事後)	乳幼児の保護者	・1歳6か月児健診、2歳6か月児歯科健診・3歳児健診の事後指導の教室で、幼児期の健康的な食生活についての講話と相談	風の子 8月23日、2月21日 わんぱく 7月5日、1月17日 栄養講話実施予定	泉区保健福祉センター
8	訪問栄養指導事業	おもに妊産婦、乳幼児の保護者など	・家庭訪問により、生活実態に合った具体的な支援をする	通年	健康福祉局 各区保健福祉センター 総合支所
9	食生活・栄養相談	乳幼児の保護者及び妊産婦	・電話、来所による栄養相談	通年、随時受付	各区保健福祉センター 総合支所
10	ハロー赤ちゃん	初妊婦	・来所による妊娠中の食生活についての集団指導を実施する	年6回 現時点で5月まで中止	太白区保健福祉センター
11	秋保くらしの保健室【新規】	一般市民	乳幼児から高齢者まで幅広い層を対象とした、生活全般についての相談会(包括支援センター、市民センター共催)	年3回程度	秋保総合支所

具体的な取り組み ①-B-9 子供の健康的な生活リズムと食習慣づくりについて考える機会をつくります

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	拡大学校保健委員会	保護者	・拡大学校保健委員会（保護者参加）の中で、地域の健康課題や児童の健診結果について共有し、生活習慣改善に向けた取り組み等について検討する。	実施の予定なし	宮城総合支所
2	児童館と連携した健康教育	児童	・児童クラブを対象として、朝食の大切さやおやつの摂り方、栄養のバランス等健康的な食生活についての講座を実施	積極的な呼びかけはしないが、依頼があれば感染拡大防止に留意して実施	宮城総合支所
3	保育所などと連携した健康教育	乳児の保護者	・保育所地域子育て支援センターとの連携による離乳食講座（調理実習）	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	泉区保健福祉センター
4	学齢期健康づくり事業	児童、保護者	・児童館や小学校と地域の健康課題を共有し、生活習慣改善に向けた教室等を一緒に企画し実施する。	通年	宮城野区保健福祉センター
5	学校保健に関する懇談会	小中学校・高校の教職員	・児童・生徒の健康問題や健康教育の取り組みに関する情報交換、連携方法の検討	年1回	若林区保健福祉センター
6	地域と共に育む子どもの健康づくり事業【新規】	幼児・児童と保護者	・幼児、児童に対して、食生活、歯と口、防煙をパッケージ化した人形劇のDVDを使用し、健康講座の実施。保護者向けパンフレット配付	随時	太白区保健福祉センター
7	児童館等における生活習慣病予防事業【新規】	児童館を利用する学童	・児童館と連携し、生活習慣病予防のために、啓発媒体の作成や、それに関するイベントを一緒に企画し実施する。	通年	若林区保健福祉センター

具体的な取り組み ①-B-10 食育関係機関、関係者の資質向上とネットワークづくりをすすめます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	食育情報交換会 《①-B-7 再掲》	認可保育所、認定こども園、小規模保育事業施設、認可外保育施設、企業主導型保育実施施設、事業所内保育施設の食育担当者等	・食育に関する講話、事例発表、情報交換等	7月 青葉区・宮総共催	青葉区保健福祉センター 宮城総合支所
2	子育てネットワーク会議	保育所、幼稚園、児童館、市民センター、育児サークル、託児ボランティアグループ、社協等	・子育てネットワーク会議の中で食育の情報提供を行う	6/16 3ブロックでの分散開催 話題提供、顔合わせ	宮城総合支所
3	食育情報交換会 《①-B-7 再掲》	小中学校・幼稚園・保育所・児童館等の食育担当者、訪問栄養相談員	・食育や健康づくりに関する講演、事例紹介、情報交換	年1回	若林区保健福祉センター
4	食育担当者情報交換会 《①-B-7 再掲》	保育所、幼稚園、学校の食育担当者	・事例発表、情報提供、情報交換等の開催	新型コロナウイルス感染拡大状況を見て開催検討	太白区保健福祉センター 秋保総合支所
5	学校・保育所・地域栄養連絡会	小・中学校栄養教諭・栄養士、支所栄養指導員	・食育や健康づくりに関する取り組み、給食管理等についての情報交換	7～8月に開催予定	秋保総合支所
6	地域子育て交流会	いずみ食育の輪、育児サークル、育児サロン、のびすく泉中央、泉区中央市民センター	・「子育て応援倶楽部いずみん」における食育活動支援と情報提供 いずみおやこフェスティバルにおける食育の情報発信 《①-A-2再掲》	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止	泉区保健福祉センター

取り組みの方向性 ①-C 大学等関係機関と連携し、若い世代の健康づくりについて積極的に啓発します

具体的な取り組み ①-C-1 教育機関等との連携により、若い世代に向けて健康づくりの大切さを伝え、食習慣改善のきっかけとなるよう情報を発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	若い世代の健康づくり支援事業 《①-A-5再掲》	専門学校の学生	・ニュースレター（NL）とホームページによる健康づくりの普及啓発	NL：年2回発行	青葉区保健福祉センター
2	若い世代の健康づくり支援事業 《①-A-5再掲》	専門学校の学生	・学校を訪問し、健康課題など状況を把握する ・リーフレットによる検診と食育の啓発	対象校を昨年度(6校)より増やして実施 年4回の啓発物送付	宮城野区保健福祉センター
3	地域健康教育 (宅配講座)	幼稚園・小・中・高校生及び保護者等	・生活と食事のリズム、朝食の大切さ、バランスのよい食事等についての講話。	随時	若林区保健福祉センター
4	若い世代の健康づくり支援事業 《①-A-5再掲》	大学生等	・東北工業大学の1、2年生を対象に「健康な食生活、歯と口の健康、防煙」等の内容を盛り込んだ総合的な健康教育の実施。 ・大学文化祭にてポスター掲示、資料・レシピ集配布 ・宮城大学食産業学群学生を対象に食育アンケート結果を活用した啓発	・7月 2回 ・11月 ・新型コロナウイルス感染症の状況により実施未定	太白区保健福祉センター
5	若い世代を対象とした食育 《①-A-5再掲》	大学生等	①食育月間に合わせ、朝食についての資料を配布。 《①-A-1再掲》 ②東北生活文化大学との連携により、若い世代向けの啓発媒体を作成し、食育月間等での啓発に活用する	①6月 ②7～10月	泉区保健福祉センター

取り組みの方向性 ①-D 働き盛り世代への積極的な啓発と、健康相談の機会を増やします

具体的な取り組み ①-D-1 企業・団体・組織等との連携により、働き盛り世代向けに、食習慣改善のための情報を発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	働き盛り世代の健康支援事業	児童と保護者	・市民センター、学校との連携による健康教育	随時	青葉区保健福祉センター
2	健康情報の提供	タクシー事業者 理美容組合員	・職員や顧客向けの健康情報の提供（掲示物等）	情報提供（栄養関係）5回 9月・10月・11月・12月・1月	宮城野区保健福祉センター
3	生活習慣改善に向けた事業	働き盛り世代	・事業所で働く方を対象とした生活習慣改善の出勤講座の実施。 「健康的な食生活、歯と口の健康、防煙」の内容を盛り込み、総合的な健康教育を行う。	随時	太白区保健福祉センター
4	健康づくり啓発事業	働き盛り世代	・消防団の集まり、スポーツレクリエーション大会等、地域のイベントにおける情報提供	実施未定	秋保総合支所
5	生活習慣改善啓発事業	働き盛り世代	①商工会との連携による、地域の事業者及び従業員への啓発 ②働き盛り世代が集まる市民センターや地域のイベント等における啓発活動 ③衛生課との連携による区内事業者への啓発	①健康づくりの啓発ポスターを会報9月号に合わせて送付予定（2000部）。また、会報9月号に特定健診についての啓発記事を掲載予定。 ②随時 ③業種別講習会や理美容講習会での啓発	泉区保健福祉センター
6	地域健康教育	働き盛り世代	・商工会等団体との連携による、健康教育の実施	随時	泉区保健福祉センター
7	子育て世代、働き盛りに向けたイベント 《①-A-2、①-B-5に再掲》	児童と保護者	・ララガーデン長町におけるウォーキングクイズラリー 館内に健康クイズを設置し、参加者は、館内を歩きながらクイズに回答。参加者にクイズの回答と健康情報を掲載した資料等を配付 ・八木山動物公園動物健康クイズパネル展 ・園内に動物健康クイズ、クイズの回答、健康情報を掲載したパネルを掲示	・8月 ・9月	太白区保健福祉センター

具体的な取り組み ①-D-2 地域の状況に応じて、生活習慣病予防について学習する機会をつくります

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	地域健康教育 （出勤健康教育、出勤講座、宅配講座）	一般市民	・町内会、地域事業所等での、生活習慣病予防などをテーマにした健康教育	随時	各区保健福祉センター 総合支所
2	生活習慣病予防のための健康相談会	一般市民	・イベント形式で血管年齢測定及び体力測定を実施し、状況に合わせ、食生活についてのアドバイスを行う	イベント形式での実施はなし	宮城総合支所
3	生活習慣病予防講座 （高森地域連携事業）	高森地区居住者	・高森地域包括支援センター、泉区社協、仙台市健康増進センター、泉区保健福祉センター連携事業 今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため講座の開催は中止し、ウォーキングマップの作成を予定している。	意見交換会を随時開催予定 ウォーキングマップを完成させ、ウォーキングイベントを実施予定。 (9/17)	泉区保健福祉センター

具体的な取り組み ①-D-3 健康診断受診後の相談・指導を充実させ、食習慣の改善を応援します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	特定保健指導	特定保健指導対象者（積極的支援）	・集団または個別による生活習慣病予防のための支援	8月～	健康福祉局 各区保健福祉センター 総合支所
2	基礎健診保健指導	基礎健診保健指導対象者	・集団または個別による生活習慣病予防のための支援	9月～	各区保健福祉センター 総合支所
3	生活習慣病予防教室	HbA1c要指導者	・糖尿病発症予防のための教室を個別相談会形式で実施 ・対象者に啓発資料送付	啓発資料送付 4月（391名） 個別相談会 6月 2回	青葉区保健福祉センター
4	健康づくり相談 基礎健康診査事後指導	健診受診者	・受診後の相談ができる場の提供 ・食習慣改善のための講座実施	年6回実施予定 （7/28、8/25、9/29、10/27、 11/29、3/17）	宮城総合支所
5	生活習慣病予防講座 （健康づくり講座）	特定健診要指導者（HbA1c）・重点地区特定健診要指導者（血圧）対象者	・生活習慣病予防のための講話 ・生活習慣病発症予防のため血糖（HbA1c）が高めの方を対象として個別相談	・重点地区9月・特定健診要指導者1月予定 9月～3月予定	太白区保健福祉センター
6	あおば健康づくり講座	一般市民	・健康づくり啓発普及のための講話と個別相談	講座4回（8・10・12・2月） 相談12回	青葉区保健福祉センター
7	健康づくり相談	一般市民	・健康づくりのための食生活相談	月1回（10・12・1月は月2回） 年間15回	宮城野区保健福祉センター
8	健康生活講座	一般市民	・健康づくりのための食生活講話、演習	10月	宮城野区保健福祉センター
9	健康づくり講座、相談	一般市民	・健康づくり啓発普及のための講話と食生活に関する個別相談	講座3回、相談10回	若林区保健福祉センター
10	生活習慣改善相談	一般市民	・予約制の個別健康相談	個別相談 月1回開設	太白区保健福祉センター
11	健康づくり相談	一般市民	・個別相談と講話による食生活や生活習慣改善のための支援	個別相談 月1回開設 栄養についての講話 1回	泉区保健福祉センター
12	食生活・栄養相談	一般市民	・訪問、電話、来所による栄養相談	通年	各区保健福祉センター 総合支所

13	被災者の食生活支援	仮設住宅等入居者 →復興公営住宅等 入居者	・復興公営住宅集会所、中核支えあいセンター等での食生活相談 ・地域被災者健康相談等での講話、食生活相談 ・訪問、電話、来所による食生活・栄養相談	随時	各区保健福祉センター 総合支所
14	生活習慣改善講座	健診結果で要指導 の項目があった者 等	・HbA1c要指導判定の者等を対象とした生活習慣病予防のための講座	調整中	秋保総合支所
15	健康相談会	ララガーデン長町 来場者	・ララガーデン長町を会場とした個別健康相談	実施について検討中	太白区保健福祉センター
16	秋保くらしの保健室 【新規】	一般市民	乳幼児から高齢者まで幅広い層を対象とした、生活全般についての相談会 (包括支援センター、市民センター共催)	年3回程度	秋保総合支所

取り組みの方向性①-E 高齢者の健康を支える食生活について、啓発と支援をすすめます

具体的な取り組み ①-E-1 高齢者のフレイル、低栄養予防についての知識を普及し、食生活の改善を支援します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	高齢者の食生活に関する地域健康教育	一般市民（高齢者 やその家族）	・町内会、老人クラブ、地区社会福祉協議会のサロン等を対象とした、高齢者の栄養に関する健康教育	随時	各区保健福祉センター 総合支所
2	食生活・栄養相談 (65歳以上)	一般市民	・訪問、電話、来所による栄養相談	通年	各区保健福祉センター 総合支所
3	食生活改善推進委員会 における研修	宮城食生活改善推 進委員会	・食生活改善推進委員会の研修会でフレイルや低栄養予防についての講話を行い、推進員を通じた地域の高齢者への普及啓発を図る。 ・今年度は歯と口の健康づくりをテーマとした講話を実施	実施予定なし	宮城総合支所
4	介護予防サポーター 事業における健康教育	介護予防運動サ ポーター	・介護予防運動サポータースキルアップ研修会等で、必要に応じ健康的な食生活について支援実施 ・サポーターを通じた地域の高齢者への普及啓発を図る。	宮城野 実施未定 若林 6月3日 泉 5月31日、6月3日、6月6日、 6月14日 宮総 調整中 秋保 10月実施	宮城野区保健福祉セン ター 若林区保健福祉センタ ー 泉区保健福祉センタ ー 宮城総合支所 秋保総合支所
5	健康づくり情報提供	一般市民（高齢者 やその家族）高 齢者やその家族）	・窓口来所者やサロン参加者等へ、フレイルや高齢者の栄養に関する資料を配布し、情報提供する	随時	秋保総合支所
6	秋保くらしの保健室 【新規】	一般市民	乳幼児から高齢者まで幅広い層を対象とした、生活全般についての相談会 (包括支援センター、市民センター共催)	年3回程度	秋保総合支所

取り組みの方向性 ①-F 健康づくりのための食情報が手に入りやすい環境をつくります

具体的な取り組み ①-F-1 健康づくりの実践に役立つ栄養・健康情報を広く提供します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	各区ホームページの食育のページでの情報提供 《①-A-1 再掲》	一般市民	・食事バランスガイドや栄養成分表示の活用、おすすめレシピ紹介、関係機関等へのリンクなど	通年	各区保健福祉センター 総合支所
2	健康づくり情報コーナーの設置 《①-A-1 再掲》	一般市民	・食事バランスガイド、健康づくりサポート店、生活習慣病予防の食生活等のパネル展示、レシピや資料配布	通年	各区保健福祉センター 総合支所
3	区民まつりや地域のまつり、イベントでの啓発普及	一般市民	・健康づくりブースでの啓発普及 ・食事バランスガイドの紹介、活用方法の普及など ・クイズや演習など、媒体を活用した展示等	通年	各区保健福祉センター 総合支所
4	健康増進普及月間事業	一般市民	・健康づくりに関する講演会 ・市政だより、ホームページ、庁内放送、パネル展、資料配布等による普及啓発 ・商業施設内で関連イベントを実施（泉区）	9月 パネル展、イベント等の実施	各区保健福祉センター 総合支所
5	常備菜レシピ作成事業	幼児から高齢者	・市民協働で作成した、常備菜レシピ集を使用したバランスの良い食事摂取についての普及啓発。 ・市民センター共催の講座にてレシピの普及啓発。 ・依頼のあった団体に向けて、健康教室を実施（随時） ・HP掲載 ・管内専門学校への普及啓発 ・当課事業（あおば健康づくり講座、母親教室）にて、講座や講話を実施	市民センター共催：1回 当該事業内：7回	青葉区保健福祉センター
6	被災者向け健康情報紙の発行	復興公営住宅居住者等	・栄養・健康情報、レシピなどを掲載した被災者向け健康情報紙を作成し、復興公営住宅等に配布する	太白 年1回発行予定	太白区保健福祉センター
7	フェイスブックおよびInstagramによる健康情報の発信 《①-A-1 再掲》	一般市民	・健康政策課フェイスブックページ「仙台伊達なキッチン-だてきち」で、食を中心にした健康情報や簡単レシピなどを発信する。令和4年度よりInstagramも開始。	毎週水曜日に記事を配信 その他イベント等に合わせて情報を随時配信	健康福祉局
8	健康お役立ちレシピコンテスト	一般市民 市内学生	・市民（または市内に通学する学生）が考える健康を意識したレシピを募集する。 ・健康政策課フェイスブックおよびInstagramと連動し、レシピを発信する。	9月以降実施予定	健康福祉局
9	出張！健康情報お届け隊	一般市民	・宮城野区中央市民センターと連携し、市民センターを会場に生活習慣病予防・健康づくりなどについてのパネル展・資料配布を実施する。	年2回（6月、9月）	宮城野区保健福祉センター
10	秋保くらしの保健室【新規】	一般市民	乳幼児から高齢者まで幅広い層を対象とした、生活全般についての相談会（包括支援センター、市民センター共催）	年3回程度	秋保総合支所

具体的な取り組み ①-F-2 食品販売業者、スーパーマーケット、飲食店、ホテル、旅館等との連携により、食に関わる場から広く情報を発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	食で健康サポート店推進事業	一般飲食店、給食施設、食料品等販売店 一般市民	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養成分表示、バランスメニュー、野菜たっぷりメニュー、塩工コ（塩分控えめ）メニューのいずれかを提供する店舗（食で健康サポート店）の登録を推進 ・登録店舗向けに、健康情報を発信 ・市政だよりにて食で健康サポート店を市民に周知、栄養成分表示等の活用方法などを啓発（泉） ・庁舎内デジタルサイネージを利用し市民へ周知、登録店の紹介（青葉） 	通年 3月（泉） 3月・4月（青葉）	健康福祉局 各区保健福祉センター 総合支所
2	「モーベジ！」を活用した啓発 《①-B-2に再掲》	一般市民	<ul style="list-style-type: none"> ・食育推進事業の標語「モーベジ！」を活用し、朝食と野菜摂取を各種事業で啓発（幼児健診、離乳食教室等）モーベジガイド、モーベジレシピ配付（HPでも公開） ・ララガーデン長町飲食店と連携し、各店舗野菜メニューに栄養情報を掲載して、ポスター掲示 ・ララガーデン長町における秋保ビレッジマルシェにてモーベジポスター掲示、レシピ配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・通年 ・時期検討中 ・マルシェ開催に合わせて実施 	太白区保健福祉センター
3	六郷地区健康づくり事業 【新規】	一般市民	生活習慣病予防の食生活に関する啓発、レシピ配架等	通年	若林区保健福祉センター

取り組みの方向性 ①-H 食事づくりなどを体験する場を増やします

具体的な取り組み ①-H-2 地域の中で、様々な年代が、体験を通して、健康的な食のあり方を学ぶ機会をつくります

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	子供の食育講座	乳幼児 小学生	・児童館・児童センターと共催により、食育講座を通して、望ましいおやつのととり方を学ぶ。	随時	泉区保健福祉センター

推進の柱② 地域の食文化を伝えあおう

取り組みの方向性 ②-A 地域のつながりをベースに、お互いに食文化を伝え合う活動をすすめます

具体的な取り組み ②-A-3 地域で開催される様々な行事や催し等で、地域の食材を活用し、郷土料理、行事食などの食文化を伝えます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	食育月間、みやぎ地区まつりでの紹介	一般市民	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の食材を使用した料理の紹介 ・レシピ配布 	月間中の健康教育実施なし	宮城総合支所
2	子育てについてのイベントでの情報発信	子育て中の保護者 とその子ども	・「いずみおやこフェスティバル」における食育の情報発信《①-A-2再掲》 郷土料理、手作りおやつを紹介等	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止	泉区保健福祉センター
3	せんだいTube、太白区チャンネルの情報発信《①-A-1再掲》【新規】	子育て世代	・地域の食材を使用した地元料理紹介動画をせんだいTube、太白区チャンネルで発信	通年	太白区保健福祉センター

推進の柱⑤ 食品を選ぶ確かな目を持つ

取り組みの方向性 ⑤-A 食品の安全性に関する正しい情報を積極的に伝えます

具体的な取り組み ⑤-A-1 食品の安全性に関する情報を広く発信するとともに、正しい知識を学ぶ機会をつくります

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	食品の放射性物質検査および情報発信	一般市民	・農水産物、畜産物等の放射性物質検査を実施し、ホームページ等で広く市民に情報発信する	通年	健康福祉局 経済局 各区保健福祉センター
2	食中毒防止等のパンフレット、ポスター配布による啓発	一般市民、食品等事業者	・食中毒防止等のパンフレットやポスターの作成、配布 ・食品衛生情報誌「食の情報館」配布	随時実施	健康福祉局 各区保健福祉センター 宮城総合支所
3	ホームページによる食品衛生情報の提供	一般市民、食品等事業者	・ホームページによる食品衛生情報の提供	随時更新	健康福祉局 各区保健福祉センター
4	食品の安全性に関する講演会の開催	一般市民	・食品の安全性に関する講演会の開催	令和5年1月開催予定	健康福祉局 各区保健福祉センター
5	食品の安全性に関する講習会の実施	一般市民	・市政出前講座（担当テーマ：安全・安心の食生活）における食品衛生情報の提供 ・市民向け食品衛生講習会の実施	申し込みの都度	健康福祉局 各区保健福祉センター
6	食品の安全性等に関する相談対応	一般市民	・食品の安全性や表示等に関する電話相談、問い合わせ等への対応	随時対応	健康福祉局 各区保健福祉センター
7	せんだい食の安全サポーター制度	せんだい食の安全サポーター	・せんだい食の安全サポーター会議における食品衛生情報の提供	年4回活動予定（開催形式未定）	健康福祉局 各区保健福祉センター
		せんだい食の安全情報アドバイザー	・食肉まつり等における食品衛生普及啓発活動	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、食肉まつり中止 移動研修を令和4年10月実施予定	健康福祉局 各区保健福祉センター

具体的な取り組み ⑤-A-2 食品の安全性確保のための監視指導を行います

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	給食施設巡回指導	特定給食施設 条例に基づく給食施設	・健康増進法に基づく特定給食施設、条例に基づくその他の給食施設に対する、栄養管理、衛生管理指導	通年	健康福祉局 各区保健福祉センター
2	食品衛生監視指導計画の策定と実施	食品等事業者	・食品衛生監視指導計画に基づく食品等営業施設の監視指導の実施	通年	健康福祉局 各区保健福祉センター

具体的な取り組み ⑤-A-3 食品関係業者に向けて食品の安全性に関する情報を発信します

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	ホームページによる食品衛生情報の提供 《④-A-1 再掲》	食品等事業者	・ホームページによる食品衛生情報の提供	随時更新	健康福祉局 各区保健福祉センター
2	ファクシミリ等による食品衛生情報の提供	食品等事業者	・ファクシミリ等による食品衛生情報の提供	随時実施	健康福祉局 各区保健福祉センター
3	食中毒防止等のパンフレット、ポスター配布による啓発《④-A-1 再掲》	食品等事業者	・食中毒防止等のパンフレットやポスターの作成、配布 ・食品衛生情報誌「食の情報館」配布	随時実施	健康福祉局 各区保健福祉センター

具体的な取り組み ⑤-A-4 食品関係業者を対象に食品の安全性に関する講習を行います

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	食品等事業者に対する衛生講習会の実施	食品等事業者	・食品等事業者等に対する衛生講習会の実施	随時実施	健康福祉局 各区保健福祉センター
2	食品等事業者経営者セミナーの開催	食品等事業者	・食品等事業者経営者セミナーの開催	令和4年9月実施予定	健康福祉局 各区保健福祉センター

取り組みの方向性 ⑤-B 食品表示の知識を普及し、食品の選択への活用をすすめます

具体的な取り組み ⑤-B-1 食品表示の知識を広く発信し、活用法を知る機会をつくれます

	事業名	対象者	実施内容	実施予定時期・回数等	担当主体・局
1	食品表示の知識普及、活用の推進	一般市民	・健康教育、食育講座および健康づくりや食育に関するイベント等において食品表示について知識の普及啓発の実施	通年	健康福祉局 各区保健福祉センター